

## 第二期兵庫県地域創生戦略実施状況報告書（案） 概要

- 1 第二期兵庫県地域創生戦略の概要
- 2 戦略指標等の達成状況

# 1 第二期兵庫県地域創生戦略 概要

## ○これまでの地域創生戦略

- ・H27.3月に「兵庫県地域創生条例」を全国に先駆けて制定
- ・人口が減少しても地域の活力を維持し、将来への希望を持てる「**地域創生**」を実現する**具体的な対策プログラム**として、5年を一区切りとして「兵庫県地域創生戦略」を策定
- ・第一期戦略の評価検証と新たな時代潮流を踏まえ、R2.3月に「**第二期兵庫県地域創生戦略（2020-2024）**」を策定
- ・新型コロナウイルスの感染拡大の影響による暮らし等の変化や本県の新しい長期ビジョン「ひょうごビジョン2050」の策定（R4.3月）など、新たな要素を第二期戦略に反映させるため、R5.2月に「**後期 2 か年の重点取組方針**」を策定

## ○第二期兵庫県地域創生戦略の全体像

【基本理念】五国の多様性を活かし、一人ひとりが望む働き方や質の高い暮らしが実現できる地域へ

【戦略目標及び後期 2 か年の重点取組方針】

### I 地域の元気づくり

#### 重点目標①

幅広い産業が元気な兵庫をつくる

#### 重点目標②

内外との交流が活力を生む兵庫をつくる

#### 重点目標③

豊かな文化が息づき、安全安心でにぎわいあふれる兵庫をつくる

### II 社会増対策

#### 重点目標④

自分らしく働ける兵庫をつくる

### III 自然増対策（子ども・子育て）

#### 重点目標⑤

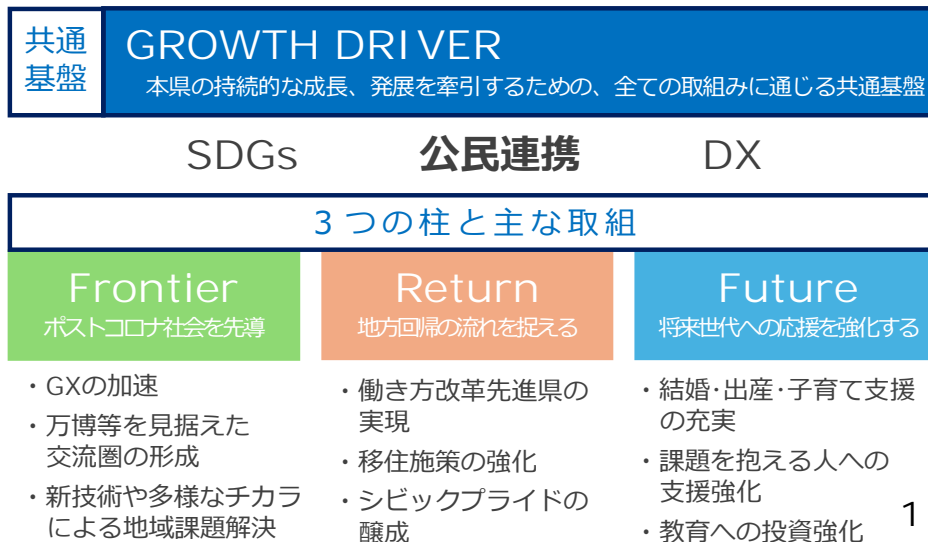
結婚から子育てまで希望が叶う兵庫をつくる

### IV 自然増対策（健康長寿）

#### 重点目標⑥

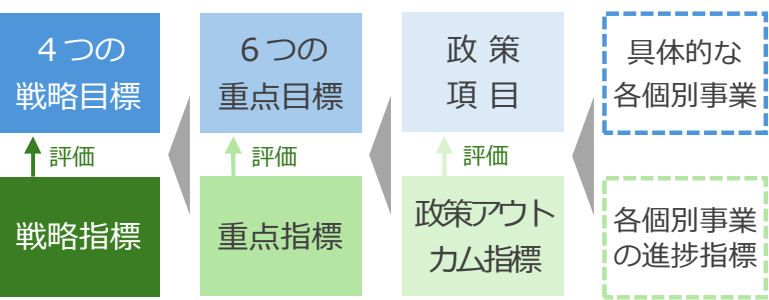
生涯元気に活躍できる兵庫をつくる

（後期 2 か年の重点取組方針）



## 2 戦略指標等の達成状況

### ○評価体系 戦略の枠組みを踏まえた総合的な評価を行うため、段階に応じて目標・指標を設定



達成状況：「A」100%以上、「B」90～100%未満、「C」70～90%未満、「D」70%未満

指標区分	A		B		C		D		小計 項目数	未判明		合計 項目数
戦略指標	2項目	22.2%	3項目	33.3%	2項目	22.2%	1項目	11.1%	8項目	1項目	11.1%	9項目
重点指標	4項目	17.4%	7項目	30.4%	3項目	13.0%	3項目	13.0%	17項目	6項目	26.1%	23項目
政策アウトカム指標	23項目	31.1%	11項目	14.9%	13項目	17.6%	8項目	10.8%	55項目	19項目	25.7%	74項目
合計	29項目	27.4%	21項目	19.8%	18項目	17.0%	12項目	11.3%	80項目	26項目	24.5%	106項目

### ○戦略の達成状況

⇒ 未判明を除いた項目の半数以上（約62.5%、50項目/80項目）の指標で90%以上達成

日本人の転入超過や出生率等の**人口関連の指標は依然として厳しい状況**だが、その他の指標は概ね目標を達成した

戦略目標	戦略指標	R1(戦略開始時)	R6(戦略最終年度) ※[ ]は目標値	達成 状況	評価概要
Ⅰ 地域の 元気づくり	①県民一人あたり県内GDPの伸び (H25比で国を上回る伸びを維持)	実質 国104.1<県106.0 名目 国109.3<県110.5	[国を上回る伸びの維持] 実質 国108.3<県112.9 名目 国123.9<県127.3	A	①県は国に比べて製造業が占める割合が高く、当該分野でコロナ禍からの生産回復等の傾向があることから、目標を上回った
	②住んでいる地域にこれからも住み続けたいと思う人の割合	77.9%	[前年度(79.0%)を上回る] 77.3%	B	②地域の魅力向上や安全安心の確保、教育・福祉分野での地道な取組等が、一定目標達成に貢献
Ⅱ 社会増対策	③日本人の転入超過数 (日本人社会減ゼロ)	▲7,260人	[0人] ▲7,324人	D	③④転出超過数は依然高水準で推移しており、特に就職等に伴う20歳代の転出が顕著
	④若者定着率93.0%	92.0%	[93.0%] 91.2%	B	⑤コロナ禍による入国制限の緩和や国による外国人労働者受入制度の促進等により外国人県民は増加傾向
	⑤外国人の増加数(累計) (5年間で25,000人の増加)	1,222人(単年)	[25,000人] 39,340人	A	
Ⅲ 自然増対策 (子ども・子育て)	⑥合計特殊出生率 (R1=1.41を維持)	1.41	[1.41] 1.23	C	⑥未婚率の上昇等によりH28:1.49をピークに、H29から8年連続で低下
	⑦婚姻件数	25,109件	[27,000件] 19,675件	C	⑦コロナ禍による大幅減以降、減少傾向が継続
Ⅳ 自然増対策 (健康長寿)	⑧平均寿命と健康寿命の差	男性 1.48 女性 3.20	[男性1.40、女性3.13] ※参考R4 男性 1.34、女性 2.94	未	⑧平均・健康寿命の差は縮小傾向 (R6年度実績はR8年度に判明予定)
	⑨運動を継続している者	62.7%	[67.2%] 65.8%	B	⑨微増傾向にはあるものの、目標を下回った